

甲子園大学 7号館



外観

宝塚市に位置する「甲子園大学 7号館」。1Fは、発達・臨床心理センターとして使用。子育てに不安のある方が、幼児をはじめとするお子様連れで相談に訪れることができる。



1F 多機能トイレ

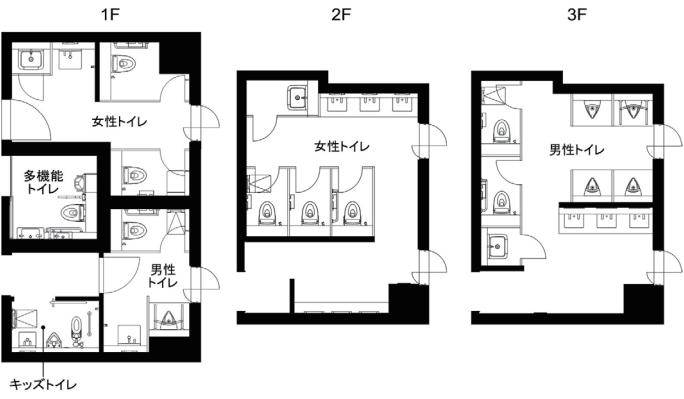
車いす使用者や乳幼児連れに配慮した多機能トイレには、ベビーチェアやフィッティングボードを設置。今後、利用者のニーズにあわせて、ベビーシートも設置できるよう、あらかじめ下地補強がなされている。



1F キッズトイレ

7号館では、特にお子様連れの方への配慮を充実させ、キッズトイレを独立して用意。パンツタイプのおむつ交換に便利なフィッティングボードや、お子様の使いやすい高さに設定した洗面器も設置している。

トイレ図面



水まわりの特長

改修の経緯

「学校法人 甲子園学院」は、幼稚園から大学院までを要する総合学園。宝塚市に位置する「甲子園大学 7号館」は、心理学部の校舎。1Fは発達・臨床心理センター、2Fは教室とラーニングcommons、3・4Fは研究室・ゼミ室として使用している。今回、竣工後約30年が経過し器具の老朽化も見られることから、トイレ改修を実施。改修前は各階に男女別トイレがそれぞれ配置されていたが、空間が狭く快適性に欠けていたため、男性トイレと女性トイレをフロア別の設置に変更。さらに、発達・臨床心理センターには、子育てに不安のある方が、幼児をはじめとするお子様連れで相談に訪れるため、親も子ども安心して利用できる環境を整える必要性を鑑み、独立したキッズトイレも新設された。

トイレの特長

改修前の1Fトイレは、男女別トイレと多機能トイレが設置され、幼児用小便器は男女別トイレ内に配置。繊細な子供たちから暗い怖いという声があがっていたため、今回の改修を機に、独立したキッズトイレを新設。また、男女別トイレをフロアごとに分離する設計に変更し、2Fを女性トイレ、3Fを男性トイレとした。利用者の満足度を高めるレイアウトにより、十分な器具数を確保するとともにゆとりのある空間を実現。空間は白基調としつつ、女性トイレはチェリー調、男性トイレは濃い木目調をアクセントとし配色に変化をつけ、誤進入を防止する工夫を施している。さらに、休み時間などの集中利用時にもスムーズに順番待ちができる動線を導入。明るく清潔感のあるトイレ空間は、利用者の増加にも繋がっている。

建築概要

名称	甲子園大学 7号館
所在地	兵庫県宝塚市紅葉が丘10-1
施主	学校法人 甲子園学院
設計	甲子園大学 管理課
施工	三日月建設株式会社
竣工年月	(改修)2026年4月
敷地面積	64,137.00㎡
建築面積	830.75㎡
延床面積	3,188.32㎡
構造・階数	鉄筋コンクリート造・地上4階

おもなTOTO使用機器

壁掛大便器セット・フラッシュタンク式:UAXC3C1A
ウォシュレット アプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリモン):TCF5831AUR
柵付二連紙巻器:YH702／自動洗浄小便器:UFS900R
小便器用手すり:T112CU22／ハイドロセラフロアPU:AB690BR
ツインデッキ(ボウル一体タイプ):MKWD
壁掛ハイバック洗面器:LSF125CCR、LSF135CCR
コンパクト・バリアフリースタイルバック:UADBK31R1A1AND2BB
フィッティングボード:YKA41R／幼児用大便器:CS300B
幼児用小便器:U310GY／幼児用手すり:YYB10P1
LED照明付鏡(化粧照明タイプ):EL80013、EL80016／化粧鏡:YM512



1F 男性トイレ
小便器・洗面コーナー

床の清掃性や節水性に優れた壁掛型の自動洗浄小便器を採用。足元には、尿の飛散によるにおいや汚れを軽減するハイドロセラフロアPUを設置。洗面コーナーには荷物配慮として、フックを設けている。



2F 女性トイレ
洗面コーナー・
大便器ブース



自然光が入る清潔感あふれる空間。大便器ブースの間仕切り壁を天井まで立ち上げ、防犯対策を図るとともに個室感も高めている。大便器は、清掃性がよく連続洗浄可能な壁掛大便器セット・フラッシュタンク式を採用。



2F 女性トイレ
スタイリングコーナー

スタンディングタイプのスタイリングコーナーを設置。化粧照明タイプのLED照明付鏡を備え、さらにヘアアイロンなどの使用に対応できるようコンセントも完備している。



3F 男性トイレ
洗面コーナー

洗面コーナーには、継ぎ目がなく滑らかなボウル形状で清掃性に優れているボウル一体タイプのツインデッキを採用。非接触で手洗いができる自動水栓と自動水石けん供給栓を組み合わせている。



3F 男性トイレ
小便器コーナー・
大便器ブース



先行して改修された別棟で、小便器コーナーの間仕切り壁が好評だったため、快適性とプライバシー配慮として今回の改修でも設置。着替えなどに配慮して、男性トイレにもフィッティングボードを完備している。



1F 改修前



竣工後約30年が経過する建物。改修前は、床、壁ともにタイル仕上げの内装で、設備や空間に老朽化が見られていた。